

題字 埼玉県立滑川総合高等学校 3年生 鈴木 美佳 様

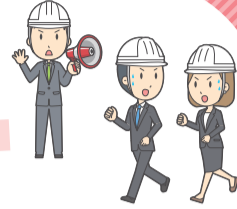
編集・発行/埼玉県議会議務局
©2024 埼玉県

〒330-9301
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話 048(830)6257
FAX 048(830)4923

[埼玉県議会]ホームページはこちら▶



本会議開会中の地震を想定し避難訓練を実施



負傷者救護の様子



屋外での本会議の様子



議事堂から避難する様子

令和5年12月4日、本会議の一般質問中に「県内で震度6弱」の地震が発生し、議場内で負傷者が出たという想定で避難訓練を実施しました。ヘルメットをかぶり机の下に入り身を守る訓練(シェイクアウト訓練)を行った後、議事堂から避難した屋外で、議会運営委員会および本会議を開催、議会を延期する手続きなどを確認しました。

主な内容

1面

- ◆避難訓練を実施
- ◆12月定例会の動き
- ◆議決の概要

2・3面

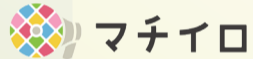
- ◆一般質問
- ◆意見書・決議

4面

- ◆委員会レポート
- ◆決算特別委員会の審査結果
- ◆予算特別委員会を設置
- ◆県議会クイズ **プレゼント付き!**
- ◆フォトコンテスト入賞作品決定!

会派別所属議員数 令和6年1月17日現在

会派名(略称)	所属議員数
自民	58人
民主フォーラム	12人
公明	9人
県民	7人
共産党	3人
改革	1人
維新	1人
無所属	2人
計	93人



議会だよりをスマホで読めます。



ブックセルフ埼玉

議会だよりを電子書籍で読めます。



県議会公式 X (旧Twitter)

県議会の最新情報を発信します。



県議会マスコット「ポッコ」

12月定例会の動き

12月4日(月)から12月22日(金)まで19日間にわたり開かれました。

- 12月4日 開会日**
知事提出議案について、知事から提案説明が行われました。
- 12月8日・11日～14日 一般質問**
15人の議員が質疑・質問を行い、活発な論議がなされました。12月8日と14日には知事追加提出議案について、知事から提案説明が行われました。(2・3面)
- 12月18日 常任委員会**
補正予算・条例などの議案および請願の審査などが行われました。(4面)
- 12月20日 特別委員会**
付託案件の審査が行われました。(4面)
- 12月22日 閉会日**
各委員会の委員長報告を受けて討論・採決が行われました。

議決の概要

- **知事提出議案**
 - 令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算補正額 9,688万1千円
・高温などによる水稲及び大豆の被害への対応に要する経費など
 - 令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第4号)
歳入歳出予算補正額 18億1,140万4千円
・職員給与の改定などに伴い、不足が見込まれる給与費に要する経費
 - 令和5年度埼玉県一般会計補正予算(第5号)
歳入歳出予算補正額 114億9,715万2千円
・物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援に要する経費など
など27件を可決、そのほか2件を認定、4件に同意
- **議員提出議案**
 - 高温障害による農家減収対策等の強化を求める意見書
 - 北朝鮮による弾道ミサイル技術を使用した衛星打ち上げに断固抗議し、制裁措置の厳格な履行等を求める決議
など14件を可決

立石 泰広
埼玉県議会議長

岡田 静佳
埼玉県議会副議長

暦の上ではまもなく立春を迎えますが、まだまだ寒い日々が続いております。県民の皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。能登半島地震が発生し、被災地では厳しい状況が続いております。この災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、そのご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

関東大震災から100年の節目となった昨年9月1日を中心に、県内一斉防災訓練シェイクアウト埼玉を、そして、12月定例会初日には、本会議中の地震を想定した避難訓練を実施いたしました。県民の皆さまの防災意識向上や議会の危機管理能力の向上に寄与できたものと考えております。

わが国では、新型コロナウイルスの5類移行後、社会経済の回復が期待されていますが、ウクライナ問題などによるエネルギー・食料品価格等の物価高騰などの影響を受けて県民生活や経済活動は厳しい

状況に置かれています。また、人口減少・少子高齢化のほか台風や集中豪雨、能登半島地震のように激甚化・頻発化する自然災害への対応などにも精力的に取り組まなければなりません。

県議会としては、災害に即応する議会、現場重視の議会として、県民の皆さまの声をしっかりと受け止め、誠実にその職務を果たしてまいります。「できるだけ多くの人に、できるだけ多くの幸福を与えるように行動するのが、われわれの義務である」とは、今年発行の新一万円札に肖像が描かれます埼玉県の偉人、渋沢栄一翁の言葉です。ソーシャル・インクルージョン(社会的包容力)の充実が求められる現在の社会にも、通じる思いであります。

この言葉を心に留め、引き続き、県民誰もが安心して豊かに暮らせる郷土埼玉の実現に力を尽くしてまいります。

今年、辰年であります。「龍翔鳳舞」という言葉があります。龍が飛び鳳凰が舞い、この世に平和が訪れるという意味もあります。世界平和とわが国の平穏な日々をお祈りいたします。どうぞ本年もご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。